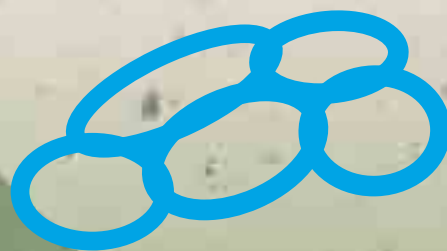


# 中国地域の 魅力を

再発見!!



※写真は  
イメージです



中国総研・地域再発見  
BOOKS

創刊



# 中国総研・地域再発見BOOKS

## 「海」の交流 古代から近世までの瀬戸内海・日本海



グローバルな交流が本格化するなかで、もう一度海の視点から日本の歴史を振り返り、瀬戸内海と日本海に囲まれた中国地域の歴史的意義を再評価するとともに、海の魅力や可能性を浮き彫りにする。第1章海と日本列島として邪馬台国など、第2章瀬戸内海の交流として朝鮮通信使、西廻り航路、瀬戸内海海運、第3章日本海の交流として銀の道、日本海海運などを取り上げている。現代社会における海の可能性について考える。

**内容** 「海と日本列島」(森浩一、同志社大学名誉教授)、「瀬戸内と平清盛の夢」(元木泰雄、京都大学大学院教授)、「厳島神社と平清盛」(三浦正幸、広島大学大学院教授)、「毛利水軍の育成と瀬戸内海海賊の終焉」(宇田川武久、国立歴史民俗博物館名誉教授)、「戦国武将たちの瀬戸内海」(童門冬二、作家)、「朝鮮通信使と世界的港町、鞆」(毛利和雄、元NHK解説委員)、「瀬戸内海の魅力を外から見る」(フク・カロリン、広島大学大学院准教授)、「中世日本海の手廻りと交流」(井上寛司、鳥根大学名誉教授)、「世界に広がる銀の道」(仲野義文、石見銀山資料館館長)他。

[単行本、モノクロ、264ページ、B6判]  
発売：2012年12月

1,470円[税込]

## 「道」の文化史 街道がはぐくんだ庶民の暮らしと豊かな歴史



中国地域は、日本海と瀬戸内海、中国山地に囲まれ変化に富んだ地域で、由緒ある街道が古代より数多く存在していた。これら街道がはぐくんできた中国地域の歴史と文化を紐解き、それにより「楽しみながら巡る」新しい「街道文化」を生み出すとともに、現代社会における道と交流の意義をあらためて考える。

**内容** 「道の歴史と文化」(神崎宣武、民俗学者)、「日本の道の歴史」(中村太一、北海道教育大学准教授)、「中世の交通路」(藤原良章、青山学院大学教授)、「近世の交通路」(山本光正、歴史研究家・元国立歴史民俗博物館教授)、「中国地域の道(都と地方をむすぶ道、参勤交代の道、城下町を核とした道、産業をはぐくんだ道、食文化をもたらした道、歴史の舞台となった道、信仰の道)他。

[単行本、モノクロ、280ページ、B6判(予定)]  
発売：2013年3月(予定)

1,470円[税込]  
(予定)

以下続刊

## よみがえる建築遺産(仮) 新たな生命を吹き込まれたレトロ建築の魅力

従来の「文化財」が凍結保存され、文化や観光振興面で活用されるのに対し、「建築遺産」を修復し用途変更することで新たな価値を創造する行為(リノベーション)は、それに加え、芸術文化創造、中心市街地活性化、商業振興面での役割や可能性を有している。建築遺産を再生することで、現代に活用している事例を紹介し、今後の可能性を考える。

[単行本、カラー、B6判(予定)]  
発売：2013年春頃 価格未定

(キトリ線)

中国総研・地域再発見BOOKS【ご購入申込書】 第1刊 「海」の交流 ご購入部数 ( ) 部

お届け先	〒	ご住所		
	お名前	( )	歳	TEL ( )

※ご購入を希望される方は上枠内に必要事項をご記入のうえ、申込書をFAXまたはメールでお送りください。発行後、冊子をお送りいたします。

〒730-0041 広島市中区小町4-33 公益社団法人 中国地方総合研究センター 中国総研・地域再発見BOOKS編集部 行

TEL:082-245-7900 FAX:082-245-7629 mail:crrc@crrc.or.jp ※代金のお支払い方法については、冊子お届け時にご案内いたします。